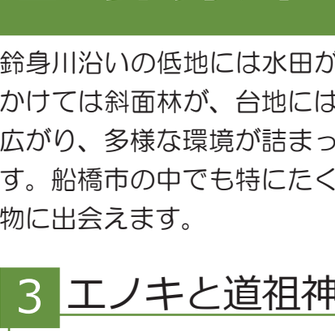
谷津を楽しむ

鈴身川コース

鈴身川沿いの低地には水田が、低地から台地にかけては斜面林が、台地には畑や果樹園などが広がり、多様な環境が詰まった谷津のコースです。船橋市の中でも特にたくさんの種類の生き物に出会えます。

3 エノキと道祖神

田畑や梨園などの開けた風景が広がります。この一角には、旅程の目安や木陰で休息が取れるように大きなエノキが一里塚として植えられており、その前には路傍の神様である道祖神が祭られています。周辺の畑ではヒバリやホオジロが見られます。



オオシオカラトンボ

成虫は春から秋まで長い期間見ることができるトンボで、ため池や水田の周りなどで見ることができます。
シオカラトンボは、腰より下が細くなっていますが、オオシオカラトンボは尾の先までほぼ同じ太さで、シオカラトンボよりも立派な印象を受けます。羽の付け根が黒褐色をしていることも、シオカラトンボと見分けるポイントです。

コガマ

丸っこいソーセージのような特徴的な形の穂を頼りに湿地などで見つけることができます。秋に穂が熟すと、少し触れるだけで、もこもことふくれ、ふわふわの綿毛の付いた種が出てきます。因幡の白兎に出てくるガマはコガマの仲間で、コガマよりやや大型です。

4 高才川緑地公園

谷津地形の高台に位置する公園で、斜面上段の遊具広場からは、のどかな田園風景を一望できます。目の前の調整池では、カワウ、コガモ、コサギなどの水鳥が見られます。

3～6 鈴身川沿いの道

鈴身川沿いの道を歩くと、川沿いに水田が、両側の斜面に林が広がる谷津の景観が広がります。水田や周辺の用水路では、オオシオカラトンボなどのトンボの仲間や、トウキョウダルマガエル、ニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエルなどのカエルの仲間や、カルガモやカワセミなどの水鳥が見られます。

- ゴミは持ち帰りましょう。
- 動植物を大切にしましょう。
- 社寺等の敷地に立ち入る場合は、施設や他の利用者に迷惑をかけないようにしましょう。
- ヘビやハチに注意しましょう。

コース　全長 5.3km

1. 住友大阪セメント研究所・東京学館バス停
   800m
2. 高才川源流
   1000m
3. エノキと道祖神
   550m
4. 高才川緑地公園
   450m
5. 鈴身神社
   800m
6. 鈴身川上流
   1700m
7. セコメディック病院バス停

裏側は大神保・二重川コース

平成 27 年４月　船橋市環境部　環境政策課　発行